

令和4年 議会報告会

若年層の投票率向上に向けて

品川区議会 総務委員会

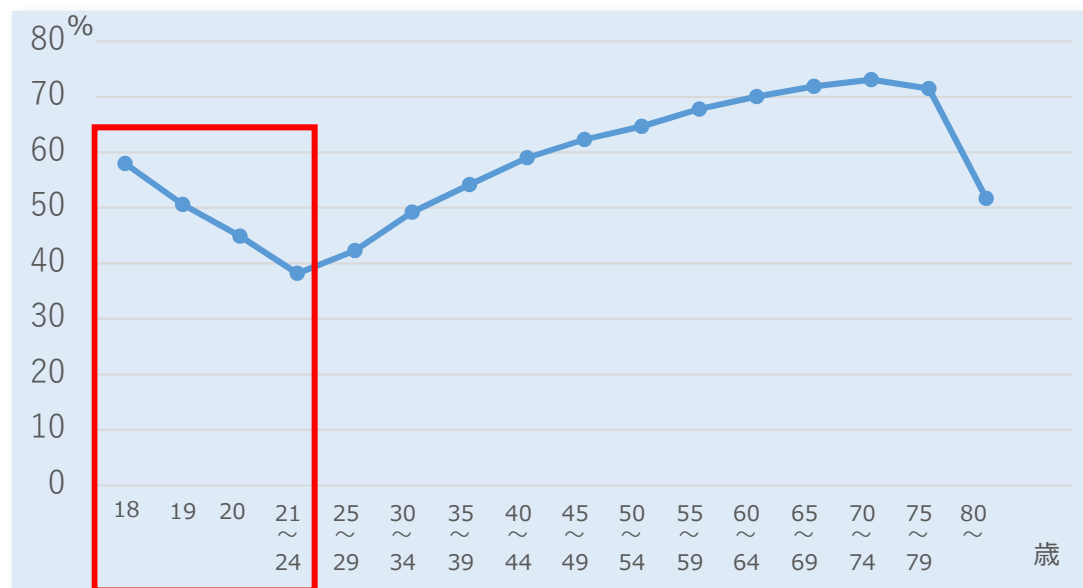
1 若年層の投票率

資料 1

年代別投票率

◆品川区における年代別投票率（令和3年衆議院（小選挙区選出）議員選挙）

年齢	投票率
18	57.99
19	50.61
20	44.90
21～24	38.17
25～29	42.32
30～34	49.23
35～39	54.15
40～44	59.01
45～49	62.32
50～54	64.69
55～59	67.77
60～64	70.04
65～69	71.86
70～74	73.08
75～79	71.47
80～	51.69



◆18～24歳の最近における投票率

年齢	18歳	19歳	20歳	21～24歳
令和 元 参議	48.68	40.20	35.64	31.81
2 都知事	66.90	52.48	47.56	40.97
3 都議	48.04	38.03	31.51	25.27
3 衆議	57.99	50.61	44.90	38.17
《参考》平成30 区長	34.99	23.53	15.33	
31 区議	38.98	29.10	20.47	

2 区における啓発事業

資料 2

(1) 出前模擬選挙

※品川区明るい選挙推進協議会の協力により平成26年度より実施

① 事業概要

区立の小学校・中学校に模擬選挙の実施について提案・協力依頼をし、実際の選挙で使用する器材（記載台や投票用紙交付機、投票用紙等）の貸与および事前学習用として冊子「Let's Study選挙」の提供を行う。

模擬選挙の当日は、品川区明るい選挙推進協議会会員の進行により、児童・生徒が投票・開票を体験した後、選挙に関する質疑応答を行う。

6か月前
実施依頼（校長へ）

品川区明るい選挙推進協議会会員
が各学校へ訪問・協力依頼

4か月前
概略説明（担当教諭へ）

～1か月前
実施準備

～1週間前
授業で事前学習

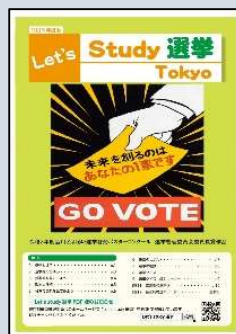
- ①「Let's study選挙」を活用
- ②マニフェストをもとにグループミーティング
- ③グループミーティングの内容発表

当日
模擬投票を実施

- ①児童・生徒による投票・開票
- ②質疑応答（品川区明るい選挙推進協議会会員および区職員が回答）

後日
振り返り授業

- ①開票結果についてグループミーティング
- ②アンケート実施



② 実績

年度	小学校	中学校	生徒・児童の参加人数
平成 26	1校	0校	53名
27	11校	1校	704名
28	13校	3校	1,051名
29	24校	5校	1,975名
30	22校	3校	1,663名
令和 元	31校	0校	1,991名 ※新型コロナウイルスの状況により実施予定36校中5校で中止
2	2校	0校	126名 ※新型コロナウイルスの状況により2校以外では実施を計画することが困難
合 計	104校	12校	約7,563名
3	29校 予定	2校 予定	集計中

③ 表彰

出前模擬選挙の活動が若年層の投票率向上に寄与したことが評価され、令和2年度に公益財団法人明るい選挙推進協会から品川区明るい選挙推進協議会に対し、明るい選挙推進優良活動表彰が授与された。

(2) 18、19歳を対象とした啓発

① メッセージカード

毎月誕生日を迎える区内の18歳、19歳の有権者に啓発冊子、メッセージカード、メモ帳等を配布する。

【18歳向け】



《送付用封筒》



《メッセージカード》



《付箋》

【19歳向け】



《送付用封筒》



《メッセージカード》



《メモ帳》

《啓発冊子》
※共通

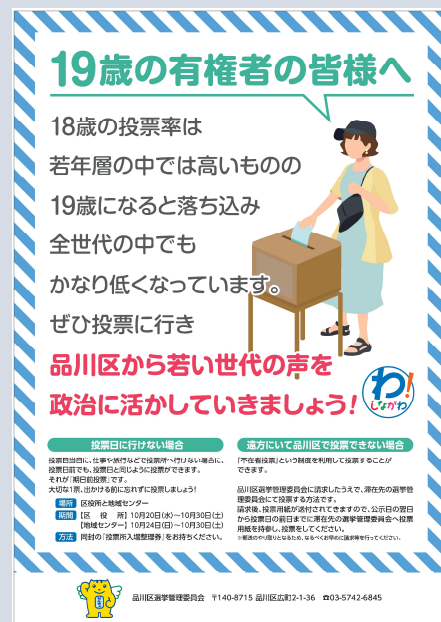
◆実績

年度	【年齢】送付数	【年齢】月平均
平成 29	【20】2,162	【20】180
30	【18】2,259 【19】2,407	【18】188 【19】201
令和 元	【18】2,147 【19】2,219	【18】195 【19】202
2	【18】2,266 【19】2,462	【18】189 【19】205
3	【18】1,529 【19】1,625	【18】191 【19】203

※令和3年度
は11月まで
の実績

② 啓発チラシ

選挙の入場整理券送付時に、19歳の有権者に対して啓発チラシを同封する。



◆実績

選挙名	送付数
平成31 区議	2,363
令和元 参議	2,416
2 都知事	2,408
3 都議	2,451
3 衆議	2,408

(3) 明るい選挙啓発ポスターコンクール

① 事業概要

区内の小学校、中学校および高等学校の児童生徒を対象に、投票参加など選挙への関心を持つよう訴えるものや明るい選挙の実現を呼びかけるものをテーマとしてポスターを募集する。

応募作品の中から、入選および特選を選定し、特選作品の中から小学校、中学校各1点に委員長賞を授与する。さらに特選作品については東京都審査を経て国の審査へ送られ、文部科学大臣・総務大臣賞の選定対象となる。

応募作品については、区役所内に一定期間展示する。

② 応募実績（作品点数）

年度	小学校	中学校	高等学校	計
平成 29	371	277	1	649
30	309	186	1	496
令和 元	326	261	0	587
2	201	289	0	490
3	366	275	0	641

③ 表彰実績

年度	入選	特選
平成 29	小学校 20 中学校 20 高等学校 1	小学校 12 中学校 9
30	小学校 27 中学校 23 高等学校 1	小学校 9 …うち東京都入選 1 中学校 5 …うち東京都入選 1
令和 元	小学校 28 中学校 23 高等学校 1	小学校 10 中学校 8 …うち東京都入選 1
2	小学校 20 中学校 29	小学校 6 …うち東京都 最優秀賞入選 1 入選 2 ※入選のうち1作品が公益財団法人 明るい選挙推進協会会長・ 都道府県選挙管理委員会連合 会会長賞を受賞 中学校 9
3	小学校 29 中学校 30	小学校 11 …うち東京都入選 1 中学校 9

◆表彰作品



《令和3年度委員長賞
(大井第一小6年)》



《令和3年度委員長賞
(荏原第六中7年)》



《令和2年度東京都入選
公益財団法人明るい選挙推進
協会会長・都道府県選挙管理
委員会連合会会長賞
(豊葉の杜学園6年)》

3 投票率の向上に向けて

資料 5

(1) 衆議院議員選挙における投票率の推移（東京都）

※参考 ・『衆議院議員選挙の記録』（東京都選挙管理委員会）
・『NHK選挙WEB』

◆ 衆議院（小選挙区選出）議員選挙における投票率

※平成以降：東京都平均

執行年月日・通称	投票率	
	東京都	品川区
① 平2.2.18 “消費税解散”	65.55	65.26
② 平5.7.18 “政治改革解散”	60.21	59.91
③ 平8.10.20 “小選挙区解散”	56.54	54.45
④ 平12.6.25 “神の国解散”	60.46	58.79
⑤ 平15.11.9 “マニフェスト解散”	58.35	58.06
⑥ 平17.9.11 “郵政解散”	65.59	65.53
⑦ 平21.8.30 “政権選択解散”	66.37	66.03
⑧ 平24.12.16 “近いうち解散”	62.20	62.28
⑨ 平26.12.14 “アベノミクス解散”	54.36	53.76
⑩ 平29.10.22 “国難突破解散”	53.64	54.62
⑪ 令3.10.31 “未来選択選挙”	57.21	58.66

① H2 “消費税解散”

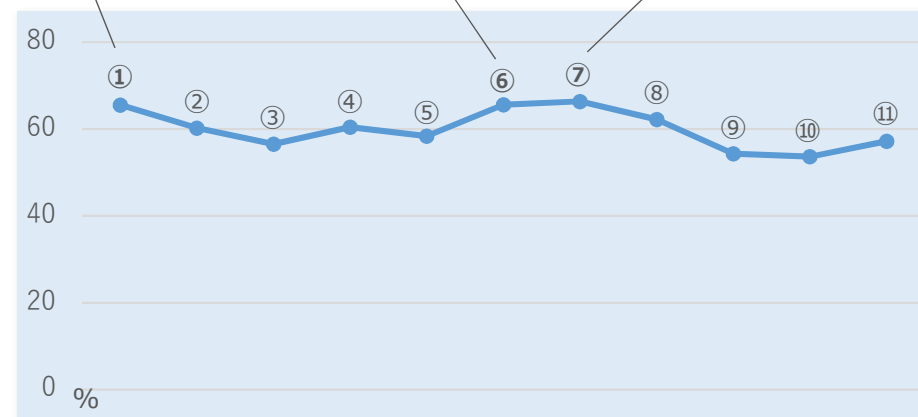
海部首相は任期満了半年前に解散し、自民党は「消費税見直し」、野党は「消費税廃止」を訴えて戦う。

⑥ H17 “郵政解散”

参議院での郵政民営化関連法案否決を受けたいわゆる「郵政解散」。小泉首相は郵政法案に反対した議員を公認せず“刺客候補”を擁立。全国各地で“造反”対“刺客”の対決が繰り広げられた。

⑦ H21 “政権選択解散”

内閣支持率の低迷が続き、事実上の任期満了の解散・総選挙となった結果、民主党が大勝利、政権交代が実現した。



18歳52.26
20歳38.20

18歳57.99
20歳44.90

※平成28年6月19日から選挙権年齢18歳へ引下げ

(2) 他自治体の若年層啓発

自治体名	事業内容
① 新潟県	● 高校生向け啓発資料「届け！未来レター」 若年層の政治意識および投票率の向上を図るため、高校2年生から2年後の“19歳の自分”に向けて、政治・選挙へのメッセージを贈る。
② 徳島県	● “若者の、若者による、若者のための、”『選挙啓発動画』
③ 福井県	● 大学祭での選挙啓発 若者に選挙への関心を高めてもらい、投票率の向上につなげるため、若者選挙啓発グループ「福井県明るい選挙推進青年活動隊 C E P T（セプト）」が大学祭で選挙啓発を行う。
④ 福岡県	● ディスカッション 「はじめの一票」と題してイベントを実施。 FM FUKUOKAとのコラボでは、福岡のタレントや若い世代の方、有識者が選挙に関するディスカッションを行う様子をYouTubeでライブ配信。 LOVE FMの番組「CAMPUS BEATS」内で10分間の選挙コーナーを4日間放送。
⑤ 沖縄県	● 「自分で決める！未来を決める！・ダンス動画コンテスト」 SNS投稿によるキャンペーンオリジナルソングを使用したダンス動画(15秒)を募集。
⑥ 川崎市	● 高校生向け選挙啓発紙「Eighteen」 市内の高校3年生向けに、選挙の際に何から情報を入手し、どのように投票する候補者を考え、実際に投票するかという流れをはじめ、守るべきルールについて知ってもらうことを目的として発行。 ● 中学校3年生向け選挙啓発チラシ「イチゴ世代」 市内の中学3年生向けに、有権者になると投票できる選挙の種類や選挙の流れ、ルール等を知ってもらい、実際に選挙権を得た際の投票行動へつなげることを目的として発行。
⑦ 埼玉県 入間市	● 若者の選挙啓発協力員募集 入間市明るい選挙推進協議会と連携し、若者の政治意識向上と投票率向上の呼びかけなどをお手伝いしていただく（無報酬）。
⑧ 千葉市	● いなげ若者選挙プロジェクトin千葉女子高校の開催 千葉県立千葉女子高等学校において高校2年生を対象に実施。（301名参加） 主権者教育アドバイザーの原田謙介氏（NPO法人YouthCreate代表理事）により、「あなたが主役！高校生と政治」をテーマに、来年度中に有権者となる高校2年生に向けて、若年層が選挙で投票することの重要性や政治・選挙について基本的なことを、例示や平易な言葉を用いて講演した。

(3) 投票率の高い外国の投票制度

◆世界の議会選挙投票率 国別ランキング（2021年）

※参考：「GLOBAL NOTE グローバルノート - 国際統計データ専門サイト」より
 ※194か国の順位
 ※ハイチの投票率は民主主義・選挙支援国際研究所（I D E A）のデータによる

順位	国名	投票率
1	ラオス	98.02%
2	シンガポール	95.81%
3	ベトナム	95.60%
4	ナウル	95.13%
5	エチオピア	
6	ルワンダ	
7	マルタ	
8	オーストラリア	
9	トルクメニスタン	
10	アンティグア・バーブーダ	
11	ウルグアイ	
12	ルクセンブルク	
13	フェロー諸島	
14	ボリビア	
15	セーシェル	
16	ベルギー	
17	ブルンジ	
18	スウェーデン	
19	タジキスタン	
20	トルコ	
...		
132	日本	55.93%
...		
194	ハイチ	17.82%

◆義務投票制を採用している国

※参考：酒田市作成資料

シンガポール
選挙人名簿から抹消

ナウル
罰金

オーストラリア
罰金20～50豪ドル

ウルグアイ
罰金、権利制限

ルクセンブルク
罰金99～991ユーロ

ボリビア
権利制限

ベルギー
・罰金5～25ユーロ
・15年間に4回以上の棄権
で10年間選挙権停止

トルコ
罰金

- 罰金
スイス、エジプト、ブラジル、パラグアイ など
- 罰金または入獄
キプロス、フィジー、ギリシャ、チリ など
- 権利制限
アルゼンチン（3年間の公職就任禁止）
ペルー（公共サービスの制限） など

◆なぜスウェーデンの投票率が高いのか

※参考：NHK for school

スウェーデンの小学校6年生、社会科の教科書を見ても、投票に行くことや、自分の意見を社会に反映させるために集会やデモを行うことが大切だと書かれています。さらに、学校内では投票が行われることがたくさんあります。例えば、学校で新しい遊具を買うとき、限られた予算で、どんな遊具にすればいいのか、全校児童で投票して決めます。高校生になると、国会に集まることがあります。大臣と国の課題について議論します。その内容は、議事録にのり、実際の政策に反映されることもあります。スウェーデンの子どもたちは、自分の意見が学校や地域、そして国の政治にも反映されているという体験をしながら、政治への関心を高めています。

4 今後の取組み

資料 8

シナモロールを活用した啓発

サンリオキャラクター『シナモロール』

令和3年10月31日衆議院議員選挙において、シナモロールを活用したポスターを作成、掲示した。今後は、投票所内の表示物、起き上がりこぼしなどについてもシナモロールの活用を検討する。



◆他自治体のキャラクター活用事例（『ハローキティ』）

◆北九州市（令和3年1月31日北九州市議会議員選挙）



《選挙CM動画》



《投票済証》

【投票率】

10代	37.3%
(前回比8.3UP)	
20代	22.4%
(同 4.5UP)	
全体	40.3%
(同 1.1UP)	

◆宮城県岩沼市（令和3年10月31日衆議院議員選挙・宮城県知事選挙）



《ぬり絵》



《パネル》



《シール》

【投票率】

衆議	57.13%
(前回比5.56UP)	
知事	57.74%
(同 5.59UP)	



《ノベルティの応募券を兼ねた 入場整理券を作成》